

令和2年度教育功労者表彰被表彰者の概要

区分	氏名・性別・年齢	主な経歴	住所	功績の概要
教育行政	きしした よしゆき 岸下 良幸 (男) (61歳)	敦賀市立西浦小学校長(H26.4～H27.3) 敦賀市立角鹿中学校長(H27.4～H29.3) 敦賀市立栗野中学校長(H29.4～H30.3) 福井県教育庁嶺南教育事務所長(H30.4～R2.3)	敦賀市	永年にわたり、中学校現場での実践を積み、子どもたち一人一人の個性を尊重し、子ども目線に立った指導・支援により、子どもと教師が共に学び・育つ教育を心がけてきた。授業づくりではわかる授業を第一に、敦賀市や県の算数・数学研究部会において副部長や部長として、授業研究の先頭に立ち成果を挙げた。 教育行政の分野においても、嶺南教育事務所研修課勤務の時には、研修講座の工夫改善を進めるとともに、若狭図書館学習センターとの連携を図り教職員が教育用図書を簡単に借りられるシステムを構築した。 平成30年度からは、嶺南教育事務所の所長として勤務し、嶺南教育事務所の役割を一步進め、嶺南6市町の教育がより向上するよう、積極的に学校現場に出向き支援や指導を行う要請訪問などの仕組みを確立した。また、事務所内3課の連携を進め、学力向上や学校のニーズに応じた訪問型研修の促進に尽力するなど、嶺南地区の学校教育の発展に寄与した。
学校教育(小学校)	かとう けんじ 加藤 健二 (男) (61歳)	鯖江市進徳小学校長(H28.4～H30.3) 鯖江市神明小学校長(H30.4～R2.3)	鯖江市	永年にわたり、温厚な人格に加えて誠実な教育実践を続け、保健体育を中心とした学校教育の充実発展に大きな功績を残した。 鯖江市スポーツ主事や社会教育主事等を歴任し、平成17年度より県教育庁スポーツ保健課主任として県内の社会体育・学校体育両面からの体力向上と推進に尽力した。 平成28年度からは、校長として誠実な学校経営を行い地域住民から高い評価を得た。特に、体力づくり推進、基礎学力向上推進に、近隣小中学校の中心として指導力を発揮し、令和2年度福井県開催の全国学校体育研究大会発表校として、新学習指導要領を目指した学校体育の在り方を追究した。
	くにひさ しげお 國久 繁雄 (男) (60歳)	越前市坂口小学校長(H26.4～H29.3) 越前市武生南小学校長(H29.4～R2.3)	越前市	永年にわたり、生活指導と学習指導を教育の両輪と考え、子どもたちと真摯に向き合い、国語科教育の充実を図り、学級担任や部活動顧問として生徒指導に力を入れた。 平成7年度から平成9年度までの3年間は社会教育主事として今立町の社会教育に尽力し、町民の健康促進、社会教育関係団体の育成に寄与した。平成14年度から平成18年度までの5年間は、福井県教育庁指導主事として、今立町、池田町、南越前町で学校における教育課程、学習指導、その他学校全体の運営に関する指導や教員研修の実施等に努めた。教頭としての6年間は、校長を補佐し、家庭や地域と連携した特色ある学校づくりや、学校設備の整備を率先して行い、教育環境の充実に努めた。 校長としての6年間は、学校経営の明確な経営方針を提示するとともに、誠実で温かみのある指導力で、教職員をリードし、保護者はもちろん、地域住民からも厚い信頼を得た。越前市坂口小学校長としての3年間は「自ら学び、自ら考え、たくましく生きる坂口っ子の育成」を学校目標とし、中学校・幼稚園や家庭・地域との連携に努めた。越前市武生南小学校長としての3年間は「共生を目指した温かい人間関係作り」を学校目標とし、対話のある深い学びの追求やお互いの違いを認め合う集団の育成を目指した。 平成31年度は越前市校長会長として、第3期越前市教育振興ビジョン改定に携わったり、小学校の新学習指導要領完全実施に向けての準備、研修等に力を注いだり、また、市内小中学校の業務改革推進のため意見を取りまとめたりするなど、越前市内小中学校の教育の充実・発展に寄与した。
	こうの しょうじ 河野 章次 (男) (61歳)	永平寺町上志比小学校長(H27.4～H30.3) 永平寺町志比小学校長(H30.4～R2.3)	永平寺町	永年にわたり、算数・数学教育に力を注ぎ、町教科等指導員・算数部会長として教材研究の大切さや算数・数学の楽しさを学習する授業の研究開発や指導助言に尽力した。 平成27年度からは、校長として教職員を指導しながら、「学校は、人が育つところ」を念頭において学校経営に取り組んだ。子どもにとっては「学びがいのある学校」、教職員にとっては「働きがいのある学校」、保護者・地域の皆様にとっては「応援しがいのある学校」を目指して学校の教育活動を進めた。子どもたちに対する深い愛情を持ち、人間的に魅力あふれる教師集団を目指し、教えるプロとしてわかりやすく、楽しい授業のできることを大切にして学校経営を進めた。 平成30年度は、町小学校校長会長として、永平寺町の教育の充実・発展に努めた。
	こばやし ひでやす 小林 英泰 (男) (60歳)	福井市社北小学校長(H28.4～R2.3)	福井市	永年にわたり、「誠心誠意」と「率先垂範」を教育信条として県内の小学校教育一筋に職務に精励し、その充実発展に大きく貢献した。授業実践のみならず、児童の体力作り、視聴覚教育、生徒指導の充実、危機管理、へき地複式教育など、幅広い分野に誠実に取り組み高い評価を得ている。 平成28年度からは小学校長を務め、常に広い視野から考え、教職員に対しては温かい言葉かけで意欲や実践を引き出した。また、積極的に地域の方々との連携・協力を密にして、教育活動を推進した。 平成31年度には福井県小学校教育研究会会長として、本県の小学校教育の充実を図るため、総会・研究大会・教育課程研究集会・各部研究大会を始め、多くの事業推進に尽力した。

令和2年度教育功労者表彰被表彰者の概要

区分	氏名・性別・年齢	主 な 経 歴	住 所	功 績 の 概 要
学 校 教 育 （ 小 学 校 ）	ささき かずみ 佐々木 和美 （女） （60歳）	坂井市立春江西小学校長(H28.4～H30.3) 坂井市立三国北小学校長(H30.4～R2.3)	あわら市	<p>永年にわたり、国語科教育を中心に熱心な教育実践を展開してきた。特に書写書道教育では、文字感覚を育て豊かな心を養う書写書道教育の研究を進め、福井県書道教育研究会理事長も務めた。</p> <p>平成28年度からは、校長として豊かな経験と深い思慮に基づいた学校経営を行い、地域と家庭と学校が一体となって進める教育活動を推進するためリーダーシップを発揮した。</p> <p>平成31年度は、坂井地区小学校教育研究会会長、福井県小学校教育研究会副会長として、教員研修のあり方を見直し、研修の機会を確保しつつ教員の負担軽減につながるよう研修の改善を推進した。</p>
	しげかみ としふみ 重神 俊文 （男） （60歳）	敦賀市立敦賀南小学校長(H28.4～H30.3) 敦賀市立中央小学校長(H30.4～R2.3)	敦賀市	<p>昭和58年の採用から永年にわたり専門教科である理科教育を中心とした教育実践に励み、授業に生きる教材研究に努めた。平成18年度から敦賀市教科研究員として、平成23年度からは教科指導員として、敦賀市独自の指導案づくりや授業公開など理科教育の推進に貢献した。</p> <p>また、先進的な視聴覚教育の推進に取り組み、昭和63年度に市内で初めてコンピュータを導入した学校で研究主任を務め、全国的にもまだ珍しかった授業でのコンピュータの活用に尽力した。平成4年度には県視聴覚教育研究会二州大会の事務局、平成29年度には同大会の実行委員長を務め、公開授業や研究討議で研究を深めるなど、視聴覚教育の充実・発展に寄与した。</p> <p>平成28年度からは、校長として児童および教職員への誠実で温かみのある関わりによって、児童の育成と教職員の資質向上をめざして明るく元気な学校経営を行った。</p> <p>平成30年度は、敦賀市小中学校長会の会長として、敦賀市全体の教育の充実・発展に向けて尽力した。</p>
	たが ひでこ 田賀 秀子 （女） （61歳）	越前町立萩野小学校長(H27.4～H29.3) 鯖江市鳥羽小学校長(H29.4～R2.3)	鯖江市	<p>永年にわたり、確固たる教育信念を持ち誠実な教育実践を続け、学校教育の充実・発展に大きな功績を残した。特に、理科教育において、教材開発や指導方法の改善に積極的に取り組み、理科教育の充実・発展に貢献した。</p> <p>平成19年度より鯖江市教育委員会指導主事として、学校教育活動への指導助言とともに、教育行政の円滑な推進を図り、市の教育の発展に貢献した。</p> <p>平成27年度からは、校長として地域に開かれた学校づくりを推進し、信頼される学校の実現に向けて大きな成果を上げた。平成31年度は、市教育研究会長として教育研究の推進と向上に取り組み、授業のユニバーサルデザイン化を基底とするアクティブ・ラーニングの推進に優れた手腕を発揮している。</p>
	たかむら さとみ 高村 さとみ （女） （60歳）	福井市酒生小学校長(H27.4～H30.3) 福井市順化小学校長(H30.4～R2.3)	福井市	<p>永年にわたり、小中学校教育および教育行政において職務に精励した。特に英語教育や総合的な学習、家庭・地域と連携した学校づくりなどに力を発揮し、本県の教育に大きく貢献した。</p> <p>平成20年度からは県教育庁生涯学習課において、家庭教育の様々な課題を解決するための施策の立案に尽力した。家庭教育支援チームの必要性を説き、家庭教育支援の育成に取り組んだ。</p> <p>平成27年度からは小学校長を務めた。地域に開かれた学校づくりを目指した取組をすすめ、児童にとっては「学び甲斐のある楽しい学校」、教職員にとって「働き甲斐のある学校」、保護者・地域にとっては「頼り甲斐のある学校」づくりを motto に、教職員のリーダーとして学校経営に専心した。</p>
	ちしま きょうこ 千嶋 京子 （女） （61歳）	福井市清水北小学校長(H28.4～H30.3) 福井市松本小学校長(H30.4～R2.3)	福井市	<p>永年にわたって本県の小中学校教育に携わり、教育愛と使命感にあふれた真摯な態度で教育に精励して、本県の学校教育の振興のために貢献した。特に、飼育を通して命や自然愛護の大切さを学ぶ取組や、地域の自然を教材とした取組により、心豊かな児童を育てた。</p> <p>平成28年度からは、校長として豊かな識見と適切な判断をもって学校運営にあたり、課題をもった児童への教育環境の整備や「働き方改革」の一環として業務改善に率先して取り組んだ。</p> <p>平成28年度には福井県小学校教育研究会書写部会長、平成29年からは福井県小学校教育研究会音楽部会長などの要職を歴任し、小学校教育の充実・発展に寄与した。</p>

令和2年度教育功労者表彰被表彰者の概要

区分	氏名・性別・年齢	主 な 経 歴	住 所	功 績 の 概 要
学 校 教 育 （ 小 学 校）	でぐち こういち 出口 耕一 （男） （61歳）	坂井市立坂井中学校長 (H28.4～H30.3) 坂井市立東十郷小学校長 (H30.4～R2.3)	坂井市	<p>永年にわたり、中学校において理科教育を中心に熱心な指導を実践し、特に、探求の過程を大切にした指導方法の工夫改善に取り組み、学校教育の充実・発展に貢献した。また、部活動の指導においても、優れた指導力を発揮し、競技力の向上と生徒の健全育成に努力した。</p> <p>平成22年度から赴任し教科センター方式を導入した新設校の丸岡南中学校の教頭として、開校間もない学校の運営・発展に寄与した。平成24年度から赴任した春江中学校では、物品移動の計画立案・移動の指揮なども含め円滑な運営に努めた。</p> <p>平成28年度からは、坂井中学校長として、教職員の資質向上に努めながら、一人ひとりの生徒の思いに寄り添いながら、個性を重視する学校運営を実践した。さらに平成30年度からは、東十郷小学校長として、子どもたちが生き生きと活躍できる学校づくりを目指し、小学校教育の充実・発展に貢献し、自ら先頭に立って職員を鼓舞し日々の学校運営に努めた。</p>
	どばし まさみ 土橋 雅実 （男） （60歳）	福井市鷹巣小学校長 (H29.4～R2.3)	あわら市	<p>永年にわたり、率先垂範・師弟同業・即時評価を信条とし、誠実に教育実践を継続し福井県の学校教育の充実・発展に大きな功績を残した。特に、生徒指導においては、子どもの感性に働きかける指導を心がけ、子どもが主役の学校づくりに努めた。</p> <p>平成15年度からは、福井市・高志地教連の体育指導主事として、保健体育の授業の指導助言や保健・給食などの指導を行った。</p> <p>平成29年度には、校長として「次世代の学校・地域」創生をめざし、学校を核とした地域の創生をめざし尽力した。</p> <p>平成29年から令和元年までは、福井県中学校教育研究会の学校安全部会長を務めた他、全国学校体育研究会福井大会の副会長、県・地区中学校教育研究部会の部会長の任を務めた。令和元年には県中学校体育連盟の会長として県中体連における様々な課題に取り組んだ。</p>
	はたなか いずみ 畑中 泉 （女） （61歳）	福井市上文珠小学校長 (H26.4～H28.3) 鯖江市鯖江東小学校長 (H28.4～H30.3) 鯖江市立待小学校長 (H30.4～R2.3)	鯖江市	<p>永年にわたり、学校教育及び教育行政の職務に精励し、その充実発展に貢献した。</p> <p>平成14年度から4年間、福井県教育庁生涯学習課、同義務教育課等で勤務し、社会教育や学校教育の振興に努めた。</p> <p>平成26年度からは、校長として教職員を指導しながら、児童たちの良さを伸ばす学校経営を行って大きな成果を上げ、地域住民からも高い評価を得た。</p> <p>特に、特別支援教育において積極的に研究実践を重ね、インクルーシブ教育の推進に大きく貢献した。</p>
	ふるた むねよし 古田 宗吉 （男） （60歳）	若狭町立鳥羽小学校長 (H29.4～R2.3)	小浜市	<p>永年にわたり、社会科教育を中心に熱心な教育実践を展開してきた。</p> <p>平成3年度からの5年間は、県教育研究所若狭支所研究員、主査として積極的に研究実践を重ね、社会科教育の研究と指導者養成、教員の資質向上に貢献した。</p> <p>平成29年度からは、校長として、豊かな経験と深い思慮に基づいた学校経営を行い、リーダーシップを発揮した。</p> <p>令和元年度は県小学校校長会副会長として、県内全体の小学校教育の振興に寄与した。</p>
	ますだみのり 増田 実典 （男） （61歳）	永平寺町御陵小学校長 (H29.4～R2.3)	福井市	<p>永年にわたり、温厚な人柄に加えて誠実な教育実践を続け、理科を中心とした学校教育の充実発展に大きな功績を残した。また、特別支援教育の推進にも尽力し、特に永平寺町内における体制の充実に貢献した。</p> <p>平成29年度からは、校長として、誠実で温かみのある指導力で児童生徒の育成と教職員の資質向上を目指した学校運営を進め、心身ともに健康で強く正しく生きぬく児童を育成することを目標に全教職員とともに情熱をもって教育に当たった。</p> <p>平成29年度から令和元年度までの3年間は、県特別支援教育研究連盟や特別支援学級設置学校長会の理事として、県大会運営に尽力し、県内特別支援教育の発展のために寄与した。</p> <p>令和元年度には、県小学校長会副会長として、県内校長の資質向上を図るための学校運営研究大会や教育研究大会の企画運営をした。また、この教育研究大会においては「社会形成能力」の領域で実践発表を行い、自ら先に立ち、校長としてのリーダーシップの在り方等を提示した。</p> <p>児童はもとより教職員にも常に温かい心で接し、地域の方々とも密に連携をとりながら、人間味のある教育者として本県の教育の充実・発展のために寄与した。</p>

令和2年度教育功労者表彰被表彰者の概要

区分	氏名・性別・年齢	主 な 経 歴	住 所	功 績 の 概 要
学校教育 (小学校)	まつた けいこ 松田 敬子 (女) (60歳)	越前町立糸生小学校長(H27.4～H29.3) 越前町立朝日小学校長(H29.4～R2.3)	越前町	<p>永年にわたり、国語教育を中心とした教育実践に励み、児童生徒の言語力育成をめざして、着実に授業実践を行ってきた。</p> <p>平成14年度から平成22年度までの9年間、丹生地教連および丹生郡教育委員会の国語科教科指導員を務め、郡内小中学校の授業研究会において助言と支援を行うなど、国語科の授業力向上に貢献した。また、平成24年度「福井県国語教育研究大会鯖丹大会」では研究推進委員長を務め、単元を通して児童生徒の書く力を育成するための授業づくりについての研究実践を牽引した。</p> <p>平成28年度からは校長として、言語力とコミュニケーション力の育成を中心に据えたスクールプランを実践した。さらに、全ての児童がピアサポートで支え合える学級・学年集団をめざす学校経営を推進して、協働する教師集団「チーム学校」を育成することができた。</p> <p>令和元年度は、丹生郡校長会長として、郡内の校長や関係機関と連携を密にし、小中学校教育の充実・発展のために力を尽くした。</p>
	まつた ひろあき 松田 博明 (男) (60歳)	福井市社西小学校長(H28.4～R2.3)	福井市	<p>永年にわたり「学校は、児童生徒が将来の夢を追求する場所である」を信条とし、楽しく・分かる授業づくりや児童生徒に寄り添う生徒指導、自然体験学習の充実にも努めるなど、誠実な教育実践を続け、学校教育の充実・発展に大きな功績を残した。特に理科教育において、観察・実験を重視した興味・関心を高める指導を心がけ、理科好きな児童生徒の育成に取り組んだ。</p> <p>平成15年度からは、美山町社会教育主事として美山地区の社会教育の充実・発展に尽力した。</p> <p>平成28年度には校長となり、明るく元気な楽しい学校を目指した学校経営を推進した。また、地域の学校として地域貢献を推進し、地域住民から信頼される学校づくりを実践した。</p> <p>令和元年度は県小学校長会副会長として会長を補佐し、福井県小学校長学校運営研究大会の実行委員長として大会運営にあたるなど、本県の小学校教育の振興に努めた。</p>
	もりもと さとし 森本 哲 (男) (61歳)	福井県教育庁嶺南教育事務所長(H27.7～H28.3) 若狭町立みそみ小学校長(H28.4～H29.3) 美浜町立美浜中央小学校長(H29.4～R2.3)	美浜町	<p>永年にわたり、学校教育・教育行政において職務に精励し、特に人権教育の充実発展に貢献した。</p> <p>平成4年から6年間、派遣社会教育主事（スポーツ担当）として町の社会体育の振興に尽力した。</p> <p>平成11年からは、人権教育教科等指導員、派遣社会教育主事（人権担当）、県教育庁生涯学習課主任を務め、7年間にわたり学校教育・社会教育両面において人権教育の発展に寄与した。</p> <p>平成24年からの4年間は、県教育庁生涯学習・文化財課、嶺南教育事務所において教育行政の指導的立場として業務に精励した。</p> <p>平成28年からは、小学校長としてそれまでの経験を活かし、地域との連携、職員の育成に力を発揮し、児童・職員ともにチームで取り組む活力ある学校づくりに貢献した。</p>
学校教育 (中学校)	おおくぼ まさのり 大久保 昌倫 (男) (61歳)	福井市越廼中学校長(H28.4～H30.3) 福井市光陽中学校長(H30.4～R2.3)	福井市	<p>永年にわたり義務教育の現場に身を置いて職務に専念し、何事にも情熱をもって取り組んだ。特に英語科教員として、英語科教育の研究推進に努力し、「習熟度別学習」「観点別評価を生かした指導」を中心に実践研究に取り組んだ。</p> <p>平成28年度には校長となり、地域と一体となった取組を通して生徒の自主性や社会性を身につけさせた。</p> <p>平成28年度には県中学校教育研究会へき地・複式教育部会長、平成29年度には県中学校教育研究会道徳部会長を歴任した。また、平成30年度からは、県中学校教育研究会英語部会長となり、ALTとのTT授業を主とした授業力向上策に力を入れた。</p>
	おくだ きよのり 奥田 静巨 (男) (61歳)	敦賀市立松陵中学校長(H28.4～H30.3) 敦賀市立栗野中学校長(H30.4～R2.3)	敦賀市	<p>永年にわたり、中学校において保健体育科教育を中心に熱心な指導を実践してきた。平成23年から現在まで、敦賀市教育研究会中学校保健体育部会の部長として、市内の保健体育科の授業を中心とした研究を推進してきた。毎月1回の定例会を開催し、毎年11月には授業研究会を行い、授業改善と指導力向上に努めた。平成29・30年には、小学校と中学校合同の授業研究会を行い、小学校から中学校につながる指導についての研究を深め、敦賀市が推進している小中一貫教育にも尽力した。</p> <p>部活動においては、軟式野球部顧問として優秀な成績を収めるとともに、福井県中学校体育連盟軟式野球競技専門部の副部長および部長として、競技の運営、競技力向上に努め、県内中学校軟式野球の発展に多大な功績を残した。社会体育関係でも、平成14年に福井県軟式野球連盟功労賞を受賞している。その功績が認められ、平成20年には優秀教職員表彰を受賞している。</p> <p>平成30年には、敦賀市中学校長会副会長として、福井しあわせ元気国体における市内小・中学生全員の競技観戦や、働き方改革における業務改善の推進に努め、令和元年度には、敦賀市小・中学校長会長として、敦賀市の教育の充実・発展に尽力した。</p>

令和2年度教育功労者表彰被表彰者の概要

区分	氏名・性別・年齢	主な経歴	住 所	功 績 の 概 要
学校教育 (中学校)	かつや かずひろ 勝矢 和宏 (男) (60歳)	大野市乾側小学校長(H27.4～H29.3) 大野市上庄中学校長(H29.4～R2.3)	大野市	<p>永年にわたり、確固たる教育信念を持ち誠実な教育実践を続け、学校教育の充実・発展に大きな功績を残した。特に、社会科教育において、教材開発や指導方法の改善に積極的に取り組み、社会科教育の向上に貢献した。また、人づくりを教育の根底におき、学級経営や部活動では、本気で生徒と向き合い生徒指導に情熱を注いだ。</p> <p>平成27年度からは、校長として教職員の人材育成を図りながら、児童生徒たちの良さを伸ばす学校経営を実践し大きな成果を上げた。平成30年度、令和元年度は県のNIE推進校として、新聞記事を取り入れた授業研究を牽引し、教職員の資質向上と生徒の思考力、判断力、表現力等の育成に寄与した。</p> <p>また、学校と地域の連携を重視した学校経営を推進し、学校便りを自ら地域に配布して学校や生徒の様子を発信したり、地域の行事に率先して参加したりして開かれた学校づくりに努め、地域住民から高い評価を得た。</p> <p>令和元年度は、市校校長会会長としてリーダーシップを発揮し、市の教育的課題解決に向け尽力した。</p>
	かはら かつし 河原 勝視 (男) (60歳)	高浜町立高浜小学校長(H28.10～H30.3) おおい町立大飯中学校長(H30.4～R2.3)	小浜市	<p>永年にわたり、小学校において児童の成長のために主体的な学習を実践し、学校教育の充実発展に大きな功績を残した。また、社会教育においても、社会教育主事として地域のスポーツ発展に尽力した。</p> <p>教育行政の分野においても、嶺南教育事務所指導相談課長、次長として、嶺南地域の学力や教員の資質の向上に努力し、成果を上げた。</p> <p>平成28年度10月からは、校長として児童生徒を大切にしたい指導方針のもと児童生徒の主体的な活動を積極的に取り入れた学校経営を行い、大きな成果を上げた。</p> <p>平成30年度は若狭ブロック進路対策部長、令和元年度は大飯郡校長会長、県中学校長会の理事を務め、特に進路指導に関して若狭地区の教育の充実発展に寄与した。</p>
	かわはら ひであき 河原 英明 (男) (61歳)	敦賀市立松原小学校長(H28.4～H30.3) 敦賀市立気比中学校長(H30.4～R2.3)	敦賀市	<p>永年にわたり、中学校において社会科教育を中心に指導実践を重ね、特に指導過程の在り方の工夫改善に取り組み、県社会研究協議会研究大会二州大会などの中心となった。</p> <p>また、生徒指導においては、常に生徒や保護者の立場に寄り添う指導を心がけ、生徒の健全育成に努力した。部活動指導では、優れた指導力を発揮し、全国大会への出場等競技力の向上に貢献した。関係団体からも功労賞を受賞した。</p> <p>平成29年度からは、校長として、「厳しさの中に温かみのある指導」を中心とする学校運営を実践し、児童生徒・保護者・地域から厚い信頼を得た。令和元年度は、県中学校教育研究会副会長、敦賀市教育研究会会長、敦賀市中学校教育研究会会長として、県内の教育の充実発展に寄与した。</p>
	さかもと えいじろう 坂本 栄次郎 (男) (61歳)	永平寺町志比北小学校長(H26.4～H28.3) 永平寺町志比南小学校長(H28.4～H29.3) 永平寺町永平寺中学校長(H29.4～R2.3)	永平寺町	<p>永年にわたり、社会科教育に従事し、社会科の授業研究に貢献してきた。県社会科研究協議会では、監事として大会運営に参画し役員として努力してきた。地域の歴史、教員の社会科研修などにも努力し、町教育研究会では松岡地区や永平寺地区、上志比地区で教員向けのふるさと史跡巡りなどを計画実行した。ICT教育にも努力し、ipadの利用促進のために自主的に研究会を開催し、若手教員の機器利用を他の学校の教員に広めていく活動を指導した。校長会では働き方改革に努力し、永平寺中学校が行った教育課程の編成努力では県教育委員会から優秀教員(団体)表彰を受けた。</p>
	しばた あきみつ 柴田 顕光 (男) (61歳)	福井市美山中学校長(H28.4～H30.3) 福井市進明中学校長(H30.4～R2.3)	福井市	<p>永年にわたって向上心を持って職務に向き合い、情熱溢れる指導で児童生徒に関わり、教科指導や部活動、生徒指導等に取り組んだ。また、常に企画力、実践力を発揮し、学年、学校の核として学校教育の充実・発展に寄与してきた。</p> <p>平成28年度には校長となり、様々なアイデアを示して目的に向けて具体的な教育活動を展開して、保護者や地域からの信頼を得た。さらに、自立に向けてタイムマネジメントの重要性を解き、考え判断し行動する力を身に付けることを求めて実践を重ねてきた。</p> <p>平成30年度は県中学校教育研究会副会長、令和元年度は、同会長として県下の中学校教育の向上のために尽力した。</p>

令和2年度教育功労者表彰被表彰者の概要

区分	氏名・性別・年齢	主 な 経 歴	住 所	功 績 の 概 要
学校教育 (中学校)	たけうち ひさのり 竹内 久典 (男) (61歳)	若狭町立鳥羽小学校長(H28.4～H29.3) 若狭町立上中中学校長(H29.4～R2.3)	若狭町	<p>永年にわたり、国語科教育を中心に熱心な教育実践を展開してきた。教材開発や主体的に学習できる学習過程の工夫と研究に取り組み、国語科教育の充実発展に貢献した。</p> <p>県教育研究所若狭支所主査、嶺南教育事務所主任を歴任し、教育行政の分野でも貢献した。</p> <p>平成28年度からは、校長として、教職員の研究実践を推進し、ふるさと教育、キャリア教育、学力向上を柱に地域に結びつけた教育課程の展開に努めた。</p> <p>令和元年度は、県中学校長会副会長を務め、県内の中学校教育の充実発展に尽力するとともに、教育研究の推進と向上に取り組み、本県中学校教育の推進役として優れた手腕を発揮した。</p>
	てらさき しょういち 寺崎 正一 (男) (60歳)	福井市本郷小学校長(H27.4～H30.3) 福井市清水中学校長(H30.4～R2.3)	福井市	<p>永年にわたり教育一筋に職務に精励し、その充実発展に貢献した。特に担任として生徒理解に努め、学級指導や生徒会、部活動等の指導において生徒の主体性の育成を念頭に教育活動を行った。</p> <p>平成21年度からは、福井県教育委員会学校教育振興課主任および教職員互助会事務次長として福井県教職員の健康増進、福利厚生に努めた。</p> <p>平成27年度には校長となり、地域との関係性を重視しながら、知・徳・体のバランスの取れた児童・生徒の育成を目指し学校経営に当たった。</p> <p>平成29年度は県小学校教育研究会理科部会長として県の研究大会を成功に導いた。また、平成30年からの2年間は、福井県および福井ブロック特別支援教育部会長として、様々な問題の解決とその教育向上のため尽力した。</p>
	にしかわ よしお 西川 芳夫 (男) (60歳)	福井市足羽第一中学校長(H25.4～H27.3) おおい町立本郷小学校長(H27.4～H29.3) 小浜市立小浜第二中学校長(H29.4～R2.3)	小浜市	<p>平成8年度から15年度まで8年間、小浜市の算数・数学の教科指導員として、教職員の授業力向上に貢献した。</p> <p>平成16年度から平成19年度まで、福井県教育庁義務教育課主任として、3年間福井県の生徒指導・人権教育推進に尽力した。</p> <p>平成22年度から平成24年度まで、福井県教育庁嶺南教育事務所研修課主任として、管理職研修と算数・数学教育を担当し、学校マネジメント研修の充実と嶺南の学力向上に大きく貢献した。</p> <p>平成25年度から7年間、3校の校長として学校経営に尽力した。福井市での校長経験とおおい町での校長経験は、他の地域の教育を知る上で大きな財産となった。</p> <p>平成30年度には、福井県中学校体育連盟副会長・若狭地区中学校体育連盟会長として、スポーツ庁からの「部活動ガイドライン」や県教育委員会からの「部活動のあり方に関する方針」に基づいた部活動の望ましいあり方について意見交流を深めることに尽力した。令和元年度には、小浜市校長会長として市教育委員会と連携して小浜市の教育の充実と発展に努めた。</p>
	はたやま たつや 畑山 達哉 (男) (60歳)	坂井市立兵庫小学校長(H28.4～H30.3) 坂井市立丸岡中学校長(H30.4～R2.3)	坂井市	<p>永年にわたり、確固たる教育信念を持ち誠実な教育実践を続け、学校教育の充実発展に大きな功績を残した。特に、校長として、きびしさの中にもぬくもりのある指導で、教職員一人ひとりに常に笑顔で寄り添い、その資質向上に大きく寄与した。また、部活動の指導においても、優れた指導力をいかんなく発揮し、競技力の向上と生徒の心身の健全育成に貢献した。</p> <p>平成28年度と29年度は坂井市小学校教育研究会体育部長として、児童の健康増進に努め、陸上記録会のもちかたを画期的に変更した。</p> <p>令和元年度には坂井地区中学校体育連盟会長として、坂井地区内の体育部活動の発展に尽力するとともに、平成30年度から令和元年度までは県中学校体育連盟新体操競技部会長として競技力向上に尽力した。</p> <p>令和元年度は、坂井地区校長会会長として、地区内小中学校の教育振興に優れた手腕と卓越したリーダーシップを発揮した。</p>
	もりかみ あいichirou 森上 愛一郎 (男) (61歳)	福井市国見中学校長(H28.4～H30.3) 福井市足羽中学校長(H30.4～R2.3)	福井市	<p>永年にわたり教育一筋に職務に精励し、その充実・発展に大きく貢献した。特に、社会科教員として、熱心に研究に取り組み、授業における単元の再構成やその指導過程の工夫を考えることによって、県全体の中学校社会科教員の授業力向上を図ることに努めた。</p> <p>平成28年度には校長となり、すぐれた指導力をもって、自らの理想とする学校づくりに努め、地域に信頼される特色ある学校をめざして精力的に取り組んだ。</p> <p>平成28年度からの4年間は、福井県中学校教育研究会社会科部会長や市社会科授業研究委員会会長等の要職に就き、福井県ならびに福井市の社会科教員の授業力向上や生徒の学力向上のために尽力した。令和元年には、市校長会副会長や福井県中学校長会理事を務め、会長を補佐しながら校長会の発展に尽力した。</p>

令和2年度教育功労者表彰被表彰者の概要

区分	氏名・性別・年齢	主 な 経 歴	住 所	功 績 の 概 要
学校 教育 (県立学校)	いまい のぶゆき 今井 伸幸 (男) (61歳)	福井県立美方高等学校長(H28.4～R2.3)	若狭町	<p>永年にわたり、数学科の教育実践を展開し、生徒の数学的思考力や問題解決力の育成をはかり、本県の数学教育の発展に尽力した。</p> <p>平成28年度からは美方高等学校長として、「高度に科学技術が発展した21世紀の国際社会に通用する人材の育成」のため、三方中学校、美浜中学校、上中中学校との連携を強化し、連携型中高一貫教育の発展に尽力した。</p> <p>授業改善に積極的に取り組むと同時に、一人ひとりの生徒に対するきめ細かな指導を進める中で、進路希望を実現する学校づくりに大きく貢献した。</p> <p>また、高校体育連盟ボート専門部長として、国体やインターハイ、選抜大会で優秀な成績を収め、ボート競技の発展・普及に尽力した。</p>
	おりい たくみ 折井 巧 (男) (61歳)	福井県立科学技術高等学校長(H28.4～R2.3)	敦賀市	<p>永年にわたり、工業科の教育実践を展開し、本県の工業科教育の発展に寄与した。特に、電気工事士などの国家資格試験合格をクラス全員で目指すスタイルを本県で初めて確立し、優秀な技術者の育成に尽力した。</p> <p>平成28年度からは、科学技術高等学校長として、生徒のアイデアと企業の製作技術を生かしてブックカバーを制作・商品化するなど地元の特殊技術である細幅織物の新たな活用法を創出した。また、生徒がデザイン、制作したオリジナル商品を販売するなど、町おこしイベントで実践的なキャリア教育を行い、先進的な地域課題研究に取り組み、地域との協働による高校教育改革を推進した。</p>
	こやぎ たかし 小八木 隆 (男) (60歳)	福井県立ろう学校長(H27.4～H30.3) 福井県立福井特別支援学校長(H30.4～R2.3)	福井市	<p>永年にわたり、特別支援教育に情熱を注ぎ、本県特別支援教育の発展に尽力した。</p> <p>平成27年度からはろう学校長として、ろう教育の在り方に焦点をあてた研究に力を入れ、障害特性への理解や授業改善を進めた。また、特別支援教育についての豊富な知識と実践に基づいた指導・助言を行い、教職員の専門性を向上させた。</p> <p>平成30年度からは、福井特別支援学校長として、医療、福祉サービスなどの他機関との連携に尽力し、肢体不自由児童・生徒の学びと暮らしをテーマに学校経営を推進した。</p> <p>また、平成30年度からは、県特別支援学校長会会長、県高等学校長協会副会長を務め、県立学校の教育発展に大きく貢献した。</p>
	隆			
	ふくだ おさむ 福田 修 (男) (60歳)	福井県立金津高等学校長(H29.4～R2.3)	鯖江市	<p>永年にわたり国語科の教育実践を展開し、本県の国語科教育の発展に寄与した。</p> <p>平成29年度からは金津高等学校長として、あわら市の2中学校との連携を強化し、連携型中高一貫教育の発展に尽力した。特に、中高一貫クラスと普通クラスと併せて習熟度別に再編成する改革を行い、進学体制を強化した。</p> <p>また、I P T (総合的な探究の時間) 活動に取り組み、「将来にわたって役立つ本物の力」の育成を目指し、生徒の積極性と自主性の伸張に努めた。</p> <p>平成30年度からは、県高等学校長協会副会長を務め、県立学校の教育発展に大きく貢献した。</p>
みたけ なおき 三竹 直樹 (男) (60歳)	福井県立敦賀工業高等学校長(H28.4～H30.3) 福井県立道守高等学校長(H30.4～R2.3)	福井市	<p>永年にわたり理科の教育実践を展開し、本県の理科教育の発展に寄与した。</p> <p>平成28年度からは敦賀工業高等学校長として、工業教育の環境整備に尽力するとともに生徒の資格取得等による工業の知識と技能の修得を支援する体制を構築した。</p> <p>平成30年度からは道守高等学校長として、個々の生徒に応じた指導の実践を教職員に浸透させ、定時制・通信制教育の発展に尽力した。</p> <p>また、北信越地区定時制通信制高等学校長協会の理事として、本県定時制通信制高等学校教育の振興と発展に寄与した。</p>	

令和2年度教育功労者表彰被表彰者の概要

区分	氏名・性別・年齢	主 な 経 歴	住 所	功 績 の 概 要
学校教育 (部活動)	さかい しげのり 坂井 茂則 (男) (60歳)	福井県立福井東養護学校教諭(S62.4～H3.3) 福井県立勝山高等学校教諭(H3.4～H16.3) 福井県立金津高等学校教諭(H16.4～H25.3) 福井県立足羽高等学校教諭(H25.4～H28.3) 福井県立奥越特別支援学校教諭(H28.4～R2.3)	あわら市	永年にわたり、保健体育教育および部活動指導において熱心に教育実践を展開し、その充実・発展に大きく貢献した。 バドミントン部顧問として指導力を発揮し、全国高校総体や全国選抜大会に参加し、ダブルスやシングルで多くの入賞者を輩出するなど、全国レベルの選手を育成し、本県のバドミントン競技の普及・振興、競技力向上に貢献した。 また、平成16年度から平成24年度まで、高校体育連盟バドミントン専門部副部長として全国高校総体や全国選抜大会の本県開催に尽力した。
	すざき ひであき 鈴木 秀明 (男) (61歳)	福井市麻生津小学校教諭(S57.4～S62.3) 福井市森田小学校教諭(S62.4～H2.3) 福井県立武生工業高等学校教諭(H2.4～H8.3) 福井県立金津高等学校教諭(H8.4～H18.3) 福井県立高志高等学校教諭(H18.4～H21.3) 福井県立丸岡高等学校教諭(H21.4～R2.3)	坂井市	永年にわたり、理科教育および科学・情報部活動において熱心に教育実践を展開し、学校教育の充実・発展に寄与した。 平成21年度から丸岡高校科学・情報部を指導し、福井県高校理科クラブ研究発表において3年連続、最優秀賞受賞を受賞するなど、本県理科クラブの普及・振興、発展に大きく貢献した。 また、独創的な研究に対する指導・助言を行い、中高生のための伝統ある科学自由研究コンテストである日本学生科学賞で科学情報部を入选1等や科学技術振興機構賞受賞に導いた。
社会教育	さこう のぶひこ 佐孝 修彦 (男) (67歳)	芦原町社会教育委員(H12.4～H16.3) あわら市社会教育委員(H19.4～H30.3) あわら市社会教育委員会 副議長(H26.4～H30.3)	あわら市	平成12年に旧芦原町社会教育委員、平成19年にあわら市社会教育委員に就任し、多年にわたり社会教育の推進・発展に尽力した。また、あわら市少年愛護センター運営委員、あわら市子ども会育成連絡協議会の会長や福井県子ども会育成連合会の副会長を務めるなど、青少年の健全育成に寄与している。
	たなか はるかず 田中 治和 (男) (65歳)	福井県子ども会育成連合会 理事(H10.4～H11.3) " (H12.4～H13.3) " (H14.4～H17.3) " (H18.4～H19.3) " (H21.4～H24.3) " (H24.4～H26.3) " (H28.4～H30.3) 福井県子ども会育成連合会 副会長(H30.4～R2.3) 福井県子ども会育成連合会 理事(R2.4～現在)	永平寺町	福井県子ども会育成連合会の理事、副会長として、平成10年から多年にわたり全県的な立場で組織体制の強化と発展に力を発揮している。特に、ジュニア・リーダーやユース・リーダーの育成に積極的に取り組むなど青少年の健全育成に成果をあげた。また、子どもたちへの安全教育にも指導力を発揮している。
	はたなか まさひろ 畑中 雅博 (男) (66歳)	鯖江市社会教育委員(H15.7～R2.3)	鯖江市	平成15年に鯖江市社会教育委員に就任以来、多年にわたり社会教育の推進・発展に尽力した。また、鯖江市壮年グループ連絡協議会理事として地域の伝統文化への継承活動や、エコプラザさばえ事務局長として環境教育啓発事業への取組など、地域の社会教育活動に幅広く貢献している。

令和2年度教育功労者表彰被表彰者の概要

区分	氏名・性別・年齢	主 な 経 歴	住 所	功 績 の 概 要
保健 体育	うるしきき みちお 漆崎 美智遠 (男) (76歳)	福井県エスキーテニス連盟常任理事(H2.4～H14.3) 福井県エスキーテニス連盟理事長(H15.4～H22.3) 福井県エスキーテニス連盟副会長(H23.4～現在)	福井市	平成2年以来永年にわたり福井県エスキーテニス連盟の常任理事、理事長(4期8年)、副会長として、各種事業の計画・企画運営にあたり、全日本連盟等の外部団体との連絡・調整等にも尽力した。 社会体育機関および職場等のレクリエーションスポーツの中にエスキーテニスが普及するよう啓蒙を図り、競技人口拡大、加盟団体発展のために大きく寄与した。
	漆崎			
	おおにし よしゆき 大西 義幸 (男) (77歳)	福井県武術太極拳連盟理事(S62.4～H13.3) 福井県武術太極拳連盟理事長(H14.4～H25.3) 福井県武術太極拳連盟副会長(H26.4～H28.3) 福井県武術太極拳連盟会長(H29.4～現在)	福井市	県連盟の結成準備に携わり、昭和62年から福井県武術太極拳連盟の理事、理事長、副会長、会長を歴任し、連盟の活動を方向付けるなど、指導力を発揮した。 また、平成11年の「ねんりんピック福井大会」では、武術太極拳大会実行委員を務め、関係者との連絡・調整にも尽力するとともに、平成30年の「福井しあわせ元気国体」では、開会式の歓迎県民イベントでの太極拳演武の披露に当たり会長として尽力した。